



2018年度 第3四半期決算説明会

対象期間: 2018.4.1-12.31

2019.2.7

明治ホールディングス株式会社

2018年度 第3四半期連結決算のハイライト



(億円)	17年度 1-3Q実績	18年度 1-3Q実績	18年度		18年度 通期計画
			前年同期比	通期計画 進捗率	
売上高	9,368	9,506	+1.5% +138	75.1%	12,655
営業利益	721	796	+10.3% +74	78.8%	1,010
営業利益率	7.7%	8.4%	+0.6pt	—	8.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	507	618	+22.0% +111	87.2%	710
EPS	349.30円	426.80円	+77.50円	—	489.59円

● 3Q累計実績：増収増益

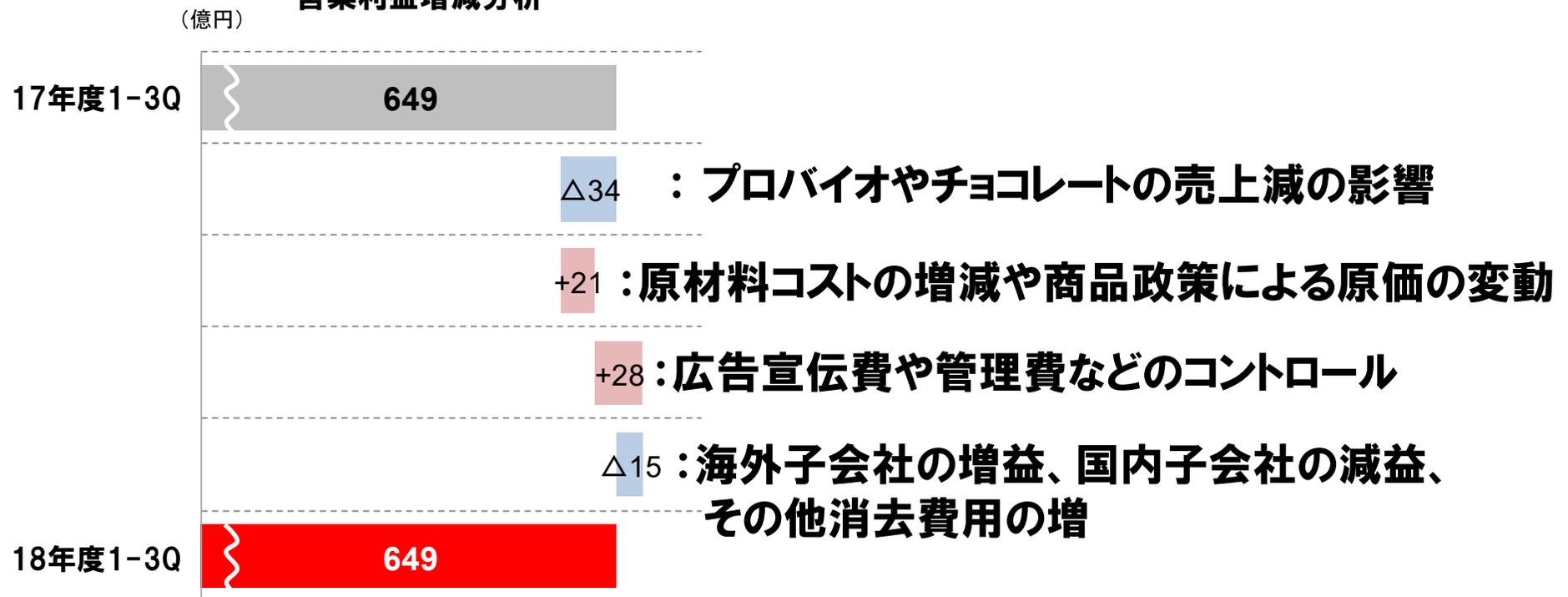
- 食品は減収だが、営業利益は前年並み。主力品の減収による影響を広告宣伝費などのコントロールでカバー
- 医薬品は増収増益。国内主力品の販売数量増とKMバイオリジクスの連結効果が寄与

● 通期業績予想：修正なし

- 食品は主力品の動向とコントロールの徹底、医薬品はワクチンの返品影響がポイント

(億円)	17年度 1-3Q実績	18年度 1-3Q実績	前年同期比	通期計画 進捗率	18年度 通期計画
売上高	8,155	8,031	△1.5% △123	75.3%	10,671
営業利益	649	649	△0.0% △0	73.7%	881

営業利益増減分析



(億円)	17年度 1-3Q実績	18年度 1-3Q実績	前年同期 増減率	通期計画 進捗率	18年度 通期計画
ヨーグルト	642	651	+1.5%	74.0%	880
明治ブルガリアヨーグルト	595	606	+1.8%	74.6%	812
プロバイオティクスヨーグルト	855	810	△5.2%	69.1%	1,173
牛乳類	827	829	+0.3%	77.8%	1,065
明治おいしい牛乳	449	435	△3.1%	76.3%	570
チーズ	267	281	+4.9%	77.1%	364
明治北海道十勝チーズ	99	105	+5.4%	74.3%	141
アイスクリーム	357	372	+4.2%	82.6%	451
チョコレート	751	672	△10.6%	67.9%	990
栄養食品	416	440	+5.6%	78.6%	559
スポーツ栄養	152	160	+5.0%	75.8%	211

- プロバイオは減収トレンドが続いたが、チョコレートのマイナス幅は縮小
- チーズ、栄養食品、スポーツ栄養は高い成長続く

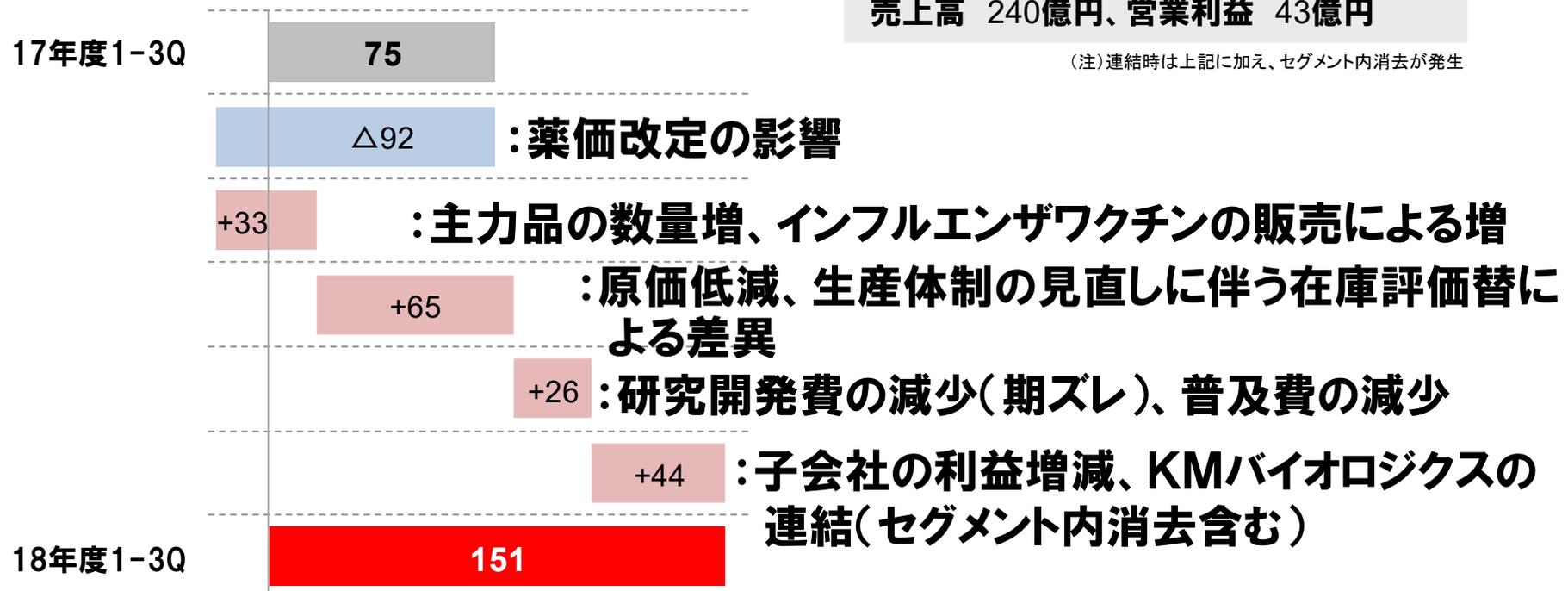
(億円)	食品全体	発酵 デューリー	加工食品	菓子	栄養	海外	その他 国内子会社	全社 共通費	
17年度1-3Q 営業利益	649	365	62	152	113	6	40	△89	
前年 増減額	売上増減	△34	△41	+15	△12	+3	+1	—	△0
	原価の変動	+21	+9	+2	+5	+3	+1	—	+0
	経費等の増減	+28	+10	△9	+5	△3	+0	—	+25
	その他 (子会社損益など)	△15	△2	+0	△2	△4	+2	△6	△5
18年度1-3Q 営業利益	649	341	70	148	113	10	34	△69	

- 発酵デューリー：商品政策による原価のプラス効果やコストコントロールもあったが、プロバイオの売上減による影響が大きく、減益となる
- 菓子：原料相場は想定を下回り、コストコントロールにも努めたが、チョコレートの売上減による影響をカバーするには至らず
- 全社共通費は前年の割増償却の反動減などにより減少

(億円)	17年度 1-3Q実績	18年度 1-3Q実績	18年度		18年度 通期計画
			前年同期比	通期計画 進捗率	
売上高	1,223	1,482	+21.1% +259	74.1%	2,000
営業利益	75	151	+100.2% +75	112.3%	135

営業利益増減分析

(億円)



KMバイオロジクス(単体) 2Q-3Q業績
売上高 240億円、営業利益 43億円

(注)連結時は上記に加え、セグメント内消去が発生

2018年度 通期連結見通し（変更なし）



（億円）	17年度 通期実績	18年度 通期計画	前年同期比
売上高	12,408	12,655	+2.0% +246
営業利益	946	1,010	+6.7% +63
営業利益率	7.6%	8.0%	+0.4pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	612	710	+15.9% +97
EPS	422.15円	489.59円	+67.44円
1株当たり配当金	130円	130円	—
配当性向	30.8%	26.6%	Δ4.2pt
ROE	13.1%	13.8%	+0.7pt
設備投資額	717	793	+10.6% +75
営業CF	1,087	1,134	+46
フリーCF	443	37	Δ406

負ののれん発生益
65億円

参考資料

2018年度 第3四半期連結財政状態

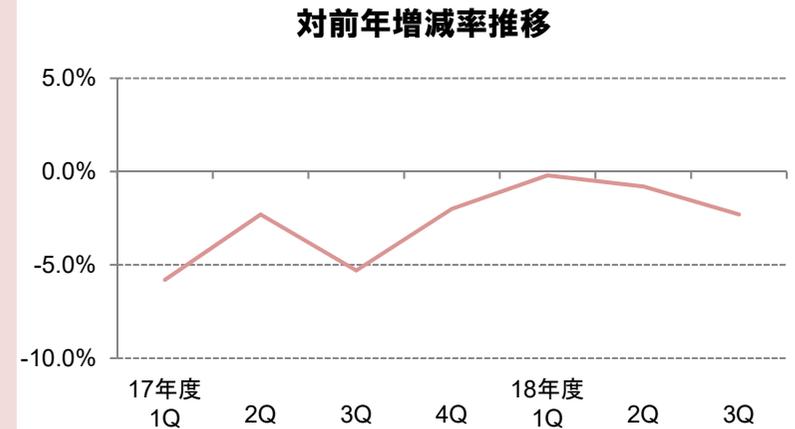
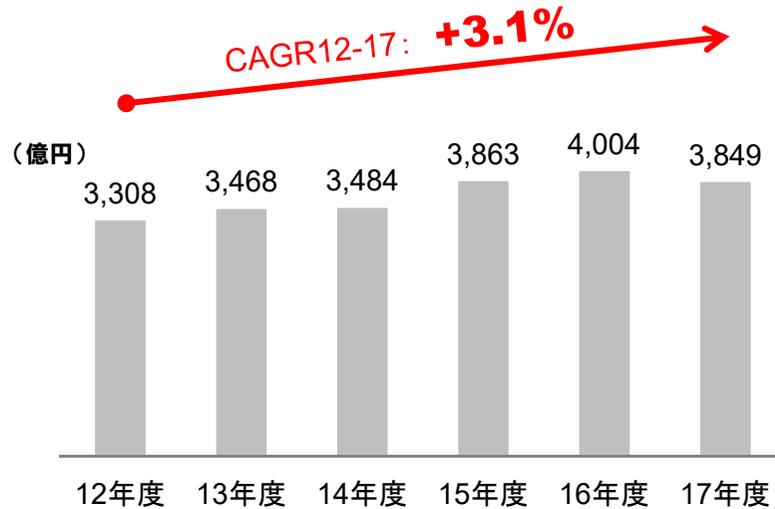


(億円)	18年12月末 実績	前期末比	主な内容
流動資産	4,387	+14.6% +557	・受取手形・売掛金 (+302) ・商品及び製品 (+175)、原材料及び貯蔵品 (+73): KMバイオロジクスの新規連結
固定資産	5,862	+8.1% +440	・建物及び構築物 (+169)、機械装置及び運搬具 (+152): 新規連結など ・建設仮勘定 (+122)
資産合計	10,250	+10.8% +998	—
流動負債	3,071	+4.3% +127	・コマーシャルペーパー (+230) ・支払手形・買掛金 (+59) ・短期借入金 (△85) ・未払法人税等 (△71)
固定負債	1,551	+14.4% +194	・長期借入金 (+141)
負債合計	4,623	+7.5% +322	—
株主資本	5,076	+9.0% +420	・利益剰余金の増加 (+416)
その他の包括利益 累計額	209	△3.6% △7	・その他有価証券評価差額金 (△16)
非支配株主持分	342	+335.0% +263	—
純資産合計	5,627	+13.6% +675	—
有利子負債	1,476	+24.0% +285	・コマーシャルペーパー (+230) ・長期借入金 (+141) ・短期借入金 (△85)
自己資本比率	51.6%	△1.1pt	—

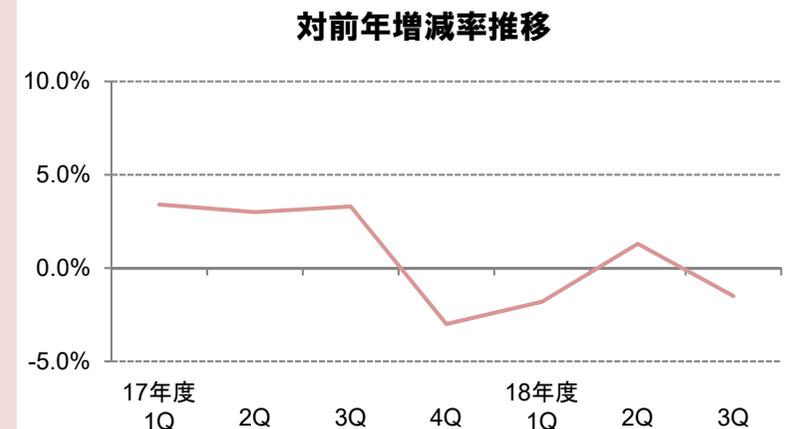
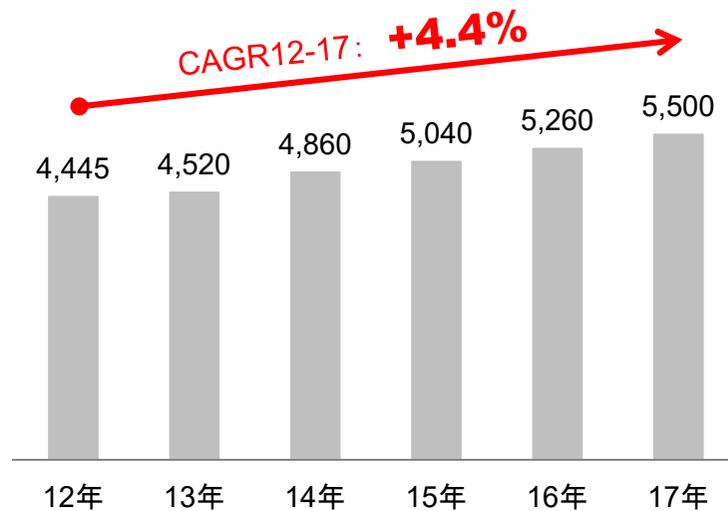
ヨーグルト・チョコレート市場の動向



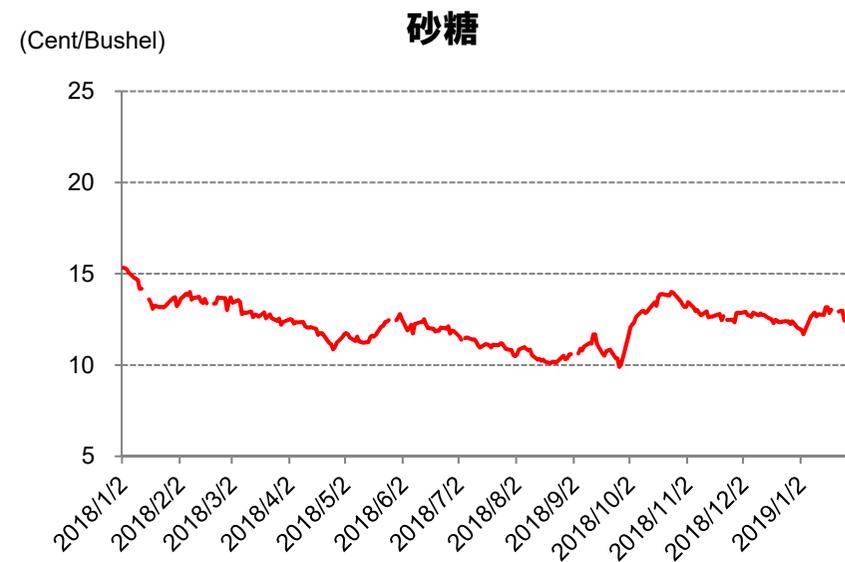
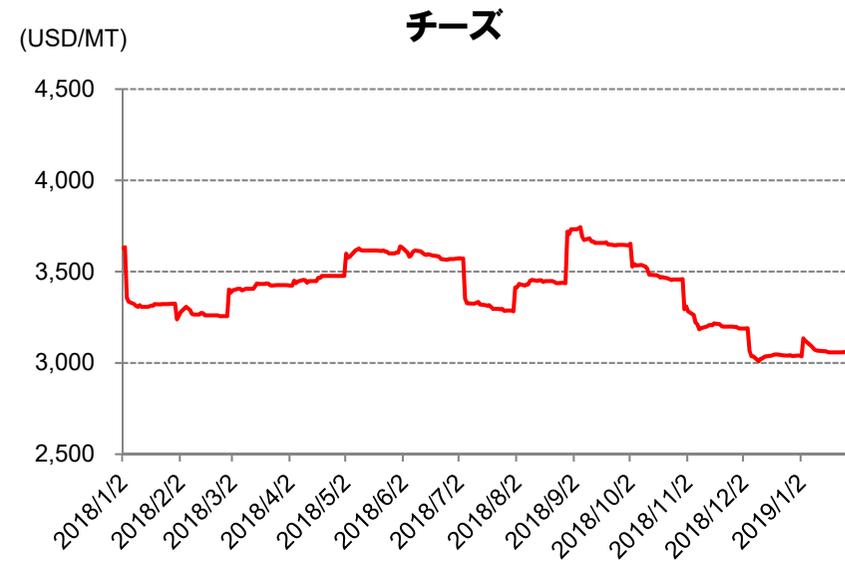
ヨーグルト



チョコレート



主要輸入原料相場の動向



meiji

- 本資料は投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資の最終決定はご自身でご判断をお願いいたします。
- 本資料に記載された業績見通しなどの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報、および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績などはさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。
- 本資料には、監査を受けていない参考数値が含まれます。
- 本資料には、薬品（開発中の製品を含む）に関する情報が含まれておりますが、その内容は宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。